

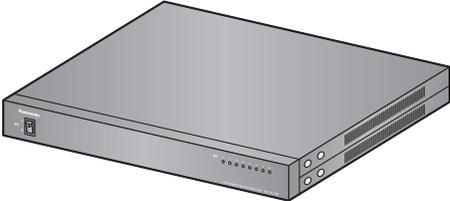
取扱説明書

工事説明付き

HDアナログカメラ駆動ユニット

品番 **WV-AU108**
(8chユニット)

WV-AU104
(4chユニット)

| | |
|---|---|
|  | もくじ |
| | はじめに 2 安全上のご注意 5 使用上のお願い 9 設置上のお願い 10 各部の名前 12 設置工事を始める前に 14 設置する 16 接続する 17 故障かな!? 20 仕様 21 保証とアフターサービス 22 |

WV-AU108

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(5～8ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

HDアナログカメラ駆動ユニット（以下、本機）はHDアナログカメラに電源を供給する装置です。1本の同軸ケーブルでカメラの駆動電源供給とHDアナログ信号を受信するシステムです。

主な機能

- **同軸ケーブル経由で電源を供給するため、カメラ側の電源工事が不要**
弊社製のHDアナログカメラのみを検知して電源を供給します。
- **5C-2V同軸ケーブルを使用して最大500 mまで伝送可能。**
使用可能な距離については、使用する同軸ケーブルの種類（5C-2V/3C-2V）、またはケーブルの劣化程度によって変わります（既設同軸ケーブルをご使用の場合）。

付属品をご確認ください

| | |
|----------------|----|
| 取扱説明書（本書）..... | 1冊 |
| 保証書 | 1冊 |

以下の付属品は取付工事に使用します。

| | |
|------------------------|----|
| 電源コード..... | 1本 |
| ラックマウント金具..... | 2個 |
| ラック取付ねじ M5×10 mm | 4本 |
| ゴム足 | 4個 |
| ゴム足固定ねじ M3×5 mm | 4本 |

取扱説明書について

- 本書は安全上のご注意、使用上のお願い、設置上のお願い、各部の名前、設置方法などについて記載しています。
- 本書内で使用している「<管理番号:Axxxx>」は、パナソニックサポートウェブサイトで検索時に使用していただき、該当する情報へご案内するための番号です。

メモ

- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。

本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

AU108 : 8ch HDアナログカメラ駆動ユニットWV-AU108で使用可能な機能

AU104 : 4ch HDアナログカメラ駆動ユニットWV-AU104で使用可能な機能

商標および登録商標について

- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe ReaderはAdobeの商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できない、あるいは記録、再生ができないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



禁止

- 異物を入れない
(水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。)
⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。
- 可燃性ガスの雰囲気中で使用しない
(爆発によるけがの原因となります。)
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない
(取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)
- 湿気やほこりの多い場所に設置しない
(火災や感電の原因となります。)
- 落とさない、強い衝撃を与えない
(けがや火災の原因となります。)
- 不安定な場所に置かない
(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)

 **警告**

| | |
|--|---|
|  <p>禁止</p> | <ul style="list-style-type: none">■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない （傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など） （傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。） ⇒ コードやプラグの修理は販売店に相談してください。■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない （たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。）■ 付属の電源コードは、他の製品に使用しない （火災・感電の原因となります。）■ 付属の電源コード以外は使用しない （火災・感電の原因となります。）■ ケーブルを傷つけない （重い物を載せたり、はさんだりすると、ケーブルが傷つき火災や感電の原因となります。）■ ケーブルなどは引っ張らない （火災や感電の原因となります。）■ 専用のカメラ以外は取り付けない （破損の原因となることがあります。） |
|  <p>水ぬれ禁止</p> | <ul style="list-style-type: none">■ 機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない （水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。） ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。 |
|  <p>分解禁止</p> | <ul style="list-style-type: none">■ 分解しない、改造しない （火災や感電の原因となります。） ⇒ 修理や点検は、販売店に依頼してください。 |
|  <p>接触禁止</p> | <ul style="list-style-type: none">■ 雷が鳴り出したら、本機や電源コード、接続したケーブルに触れない（工事時を含む） （感電の原因となります。） |

警告



ぬれ手禁止

- **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
(感電の原因となります。)



- **工事は販売店に依頼する**
(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)
⇒ 必ず販売店に依頼してください。
- **異常があるときは、すぐ使用をやめる**
(煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。)
⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。
- **定期的に点検する**
(金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。)
⇒ 点検は、販売店に依頼してください。
- **ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける**
(落下によるけがや事故の原因となります。)
- **配線は電源を切ってから行う**
(感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。)
- **配線は正しく行う**
(ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。)
- **振動のないところに設置する**
(取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。)
- **電源プラグのほこりなどは定期的にとる**
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。)
⇒ 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

警告



- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。）
⇒ 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- **アースを確実に取り付ける**
（本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行って使用してください。アースを取り付けないと、故障や漏電による感電の原因となります。）
⇒ 販売店に相談してください。（アース工事費は本製品の価格には含まれていません。）
- **電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く**
（コードが傷つき、火災や感電の原因となります。）
- **専用の取付金具を使用する**
（落下によるけがや事故の原因となります。）
⇒ 設置の際は、専用取付金具を使用してください。
- **お手入れのときは電源を切る**
（感電の原因となります。）

注意



禁止

- **金属のエッジで手をこすらない**
（強くこするとけがの原因となります。）
- **通風孔をふさがない**
（内部に熱がこもり、火災の原因となります。）
- **本機のカメラ入力端子、映像出力端子に他の製品を接続しない**
（破損の原因となることがあります。）

 : 交流電源記号

使用上のお願い

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

機器が濡れないようにご使用ください。
水滴または水沫のかからない状態でご使用ください。

電源スイッチ

本機の電源スイッチは正面左側にあります。電源スイッチは容易に操作できるようにしてください。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

取り扱いはていねいに

落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

使用温度・湿度について

使用環境条件は、温度－10℃～50℃、湿度10%～80%以下の場所でご使用ください。性能が低下したり、故障の原因となります。

お手入れは

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 取扱説明書で指示されていないねじを緩めたり、外したりしないでください。

本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は本機の天面銘板をお読みください。

放熱について

内部に熱がこもると、火災や故障の原因となりますので、次のことに注意してください。

- 通風孔を壁やラック、布などでふさがらないでください。ほこりなどで通風孔がふさがれることがありますので、定期的にお手入れをしてください。

長期間使用しないとき

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したまま放置すると、故障または火災の原因となります。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、接続する機器の電源を切ってください。



警告

- 工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。
- 本装置を住宅環境で使用すると無線障害を引き起こす可能性があります。

電源スイッチ

本機の電源スイッチは正面左側にあります。電源スイッチを「切」にしても、電源からは遮断されません。電源を遮断するには、ACコンセントから本機の電源プラグを抜いてください。

電源コードの取り付けかた

電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを経由して接続する。
- (2) 容易にアクセス可能な電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを経由して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているかご確認ください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）をご確認ください。

電源について

アースは、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に接続してください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してください。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（15 21ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません）

- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- 湿気やほこりの多い場所
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

ゴム製品による硫化について

硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）の近くに本機を設置しないでください。ゴム製品からの硫黄成分により、電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合を発生するおそれがあります。

ラックに取り付けるときは

必ずEIA規格相当のラック（奥行き450 mm以上）をご使用ください。取り付けかたは16ページをご覧ください。

取付ねじの締め付けについて

- ねじはしっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

カメラと接続するとき

本機にカメラを接続するときには必ず本機の電源スイッチを「切」にしてから行ってください。

同軸ケーブルの太さと長さについて

同軸ケーブルの最大距離は、5C-2Vで500 m、3C-2Vで300 mです。これ以上延長すると映像が乱れたり、ノイズが入ったりします。

3C-2V同軸ケーブルをご使用の場合は

3C-2Vの同軸ケーブルを配管配線や空中配線に使用しないでください。断線するおそれがあります。

ノイズ障害が考えられる場合

AC100 V以上の電力線（電灯線）と1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管による配管工事を行ってください（金属管は必ずアースを接続してください）。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナからの強い電界、モーターやトランス、AC100 V以上の電力線（電灯線）からの強い電界・磁界の近くでは、映像や音声にノイズが入ったりすることがあります。

本機後面のSIGNAL GND端子を接地してください

接地しないと誘導ノイズを受けるおそれがあります。

VCCIについて

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

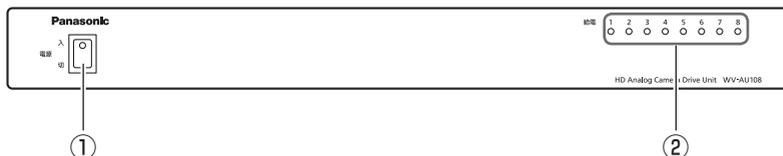
VCCI-A

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

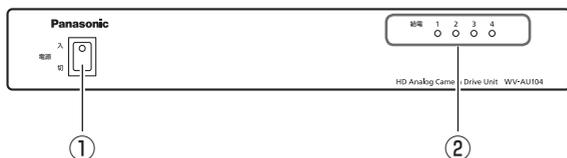
各部の名前

【前面】

AU108



AU104



① 電源スイッチ【電源】

製品の電源を入／切します。

② 状態表示ランプ【給電】

カメラからの映像信号受信状況を表示します。

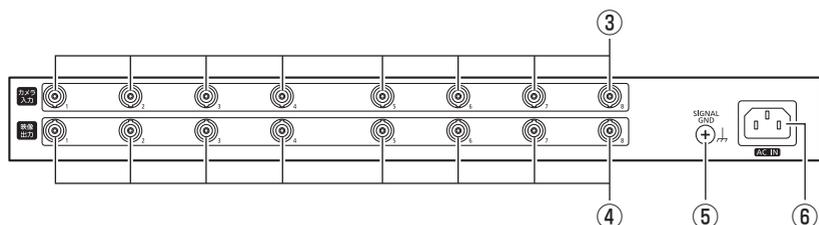
映像受信時（カメラからの信号を正常に受信している）：緑点灯

映像信号を受信できていない場合：消灯

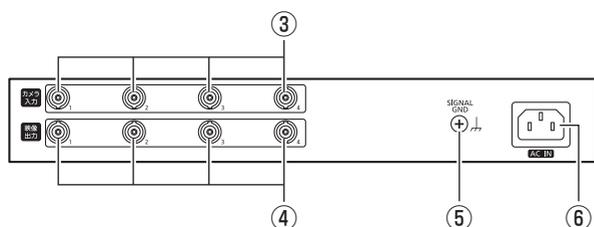
カメラに異常が発生し、過電流が流れた場合：緑点滅

【後面】

AU108



AU104



③ カメラ入力端子 (1ch~8ch **AU108**) (1ch~4ch **AU104**)

HDアナログカメラからの同軸ケーブルを接続します。

④ 映像出力端子 (1ch~8ch **AU108**) (1ch~4ch **AU104**)

HDアナログディスクレコーダーと同軸ケーブルで接続します。

⑤ SIGNAL GND端子

本機を安定してご使用いただくためにSIGNAL GND端子を接地してご使用ください。

⑥ AC IN

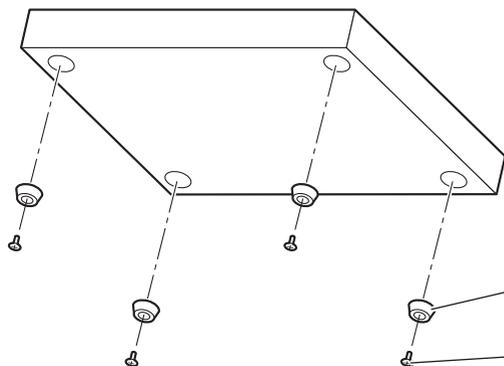
AC100 V電源入力端子

設置工事を始める前に

本機は2通りの設置方法があります。設置方法に合わせて以下の前準備をしてください。

【1】本機を卓上に置いて使用する場合

本機の裏面に、ゴム足（付属品）をゴム足固定ねじ（付属品）を使って固定します。



メモ

- ゴム足にはゴム足固定ねじ用の穴が開いていません。本機底面の穴位置にゴム足を合わせて、そのままゴム足固定ねじで締めこんでください。

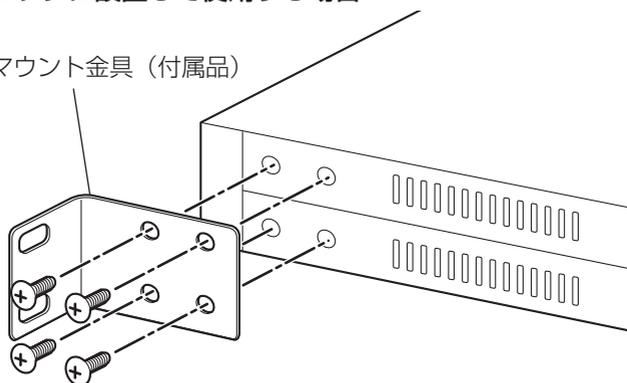
ゴム足（付属品）

ゴム足固定ねじ（付属品）

推奨締付トルク：0.2 N・m {2 kgf・cm}

【2】本機をEIAラックに設置して使用する場合

ラックマウント金具（付属品）



イラストはWV-AU108 8chモデルの取り付け例です。

- ① 本機の側面前方に固定されているねじ8本（左右4本ずつ）を取り外します。
- ② ラックマウント金具（付属品）を①で取り外したねじを使って固定します。（推奨締付トルク：0.78 N・m {8 kgf・cm}

■ 接続可能なカメラであることを確認する。

本機に接続可能なHDアナログカメラは以下のとおりです。
接続可能なHDアナログカメラの最新情報についてはパナソニックのサポートウェブサイト (https://sol.panasonic.biz/security/support/info_anlg.html <管理番号：A0301>) を参照してください。

WV-AP11 (屋内ボックスタイプ)
WV-AF21L (屋内ドームタイプ)
WV-AW31L (屋外ボックスタイプ)
WV-AV41L (屋外ドームタイプ)

重要

- 本機の電源スイッチを「入」にするとカメラ入力端子からカメラに対してDC電圧が供給されます。
上記の接続可能なHDアナログカメラ以外の他の製品を接続すると壊れる可能性があります。

設置する

■ 本機をラックに取り付ける

【1】本機を取り付けるラックは、以下のEIA規格相当品ラックをご使用ください。
EIA規格相当品：EIA19インチ奥行450 mm以上

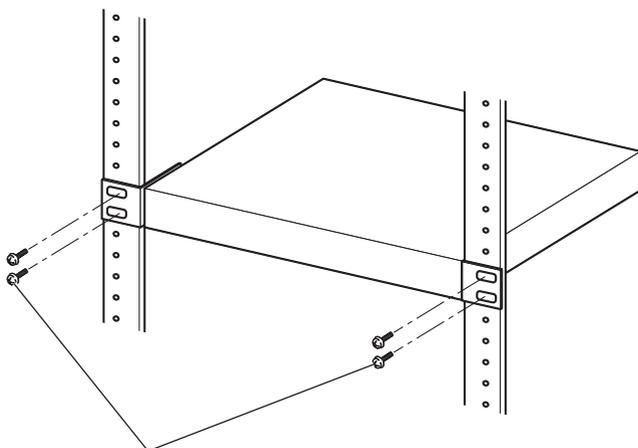
メモ

- 本機は他の発熱する機器より下に設置し、本機1台分以上の間隔をあけてください。
- ラック内の温度は、50℃以上にならないようにしてください。

【2】ラック取付ねじでラックに取り付けてください。

EIA規格相当品のラックをご使用の際はラック取付ねじ（4本）（M5×10 mm：付属品）をご使用ください。

（推奨締付トルク：2.45 N・m {25 kgf・cm}）



ラック取付ねじ：M5×10 mm（付属品）

イラストはWV-AU108 8chモデルの取り付け例です。

接続する（つづき）

■ 同軸ケーブルの長さについて

接続する同軸ケーブルは以下の最大使用距離内でご使用ください。

● HDアナログカメラ ～ HDアナログカメラ駆動ユニット

5C-2V使用時：最大500 m

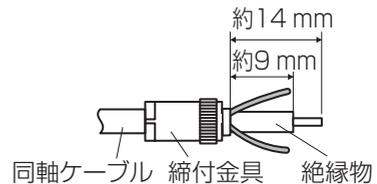
3C-2V使用時：最大300 m

メモ

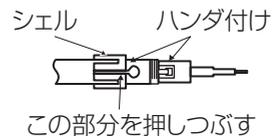
- HDアナログカメラ駆動ユニットとHDアナログディスクレコーダーの間はできるだけ短く配線をしてください。

■ BNCプラグの取り付けかた

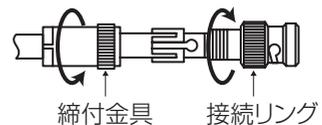
- ① 締付金具を同軸ケーブルに通してケーブル外被と絶縁物を切り取ります。



- ② シェルを挿入し、シールドを適当な長さに切ってハンダ付けします。ハンダ付け後、図の部分を外被に食い込むように押しつづします。

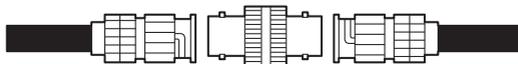


- ③ シェルに接続リングをねじ込み、締付金具をスパナなどで固く締め付けます。



メモ

- 同軸ケーブルは別途ご用意ください。同軸ケーブルを中継する場合は、「BNC-JJコネクター（同軸用中継接栓：現地調達）」が必要です。



BNC-M(オス) BNC-JJコネクター BNC-M(オス)

■ 接続する

以下の手順に従って接続し、本機の電源を入れてください。

- ① 本機前面の電源スイッチが「切」になっていることを再度確認してください。
- ② HDアナログカメラと本機のカメラ入力端子を同軸ケーブルで接続してください。
- ③ ②で接続したカメラ入力端子番号と同じ番号の映像出力端子とHDアナログディスクレコーダーの映像入力端子を同軸ケーブルで接続してください。
- ④ 本機の電源スイッチを「入」にします。(状態表示ランプが2回点灯 → 消灯します。) カメラ側へ電源が供給され、カメラが起動します。

メモ

- 本機の電源スイッチを「入」にして、カメラに電源が供給されるまで約10秒かかります。
- 本機の電源スイッチが「入」のまま同軸ケーブルを外した後に再度接続すると、状態表示ランプが点滅することがありますが、自動的に復帰しますので約10秒ほどお待ちください。

-
- ⑤ 本機前面の該当チャンネルの状態表示ランプが消灯 → 点灯すれば、映像が正常に受信されています。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

| 現象 | 原因・対策 | 参照ページ |
|----------------|---|----------|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none">● 後面の電源コードが正しく接続されていますか？ 本機のAC IN部分が正しく挿入できているかを確認してください。電源スイッチを「入」にした後に、状態表示ランプが2回点灯後、消灯になります。 映像信号がないチャンネルの場合、消灯のままになっていますが動作は正常動作中です。 | 12、13 |
| 映像が出ない | <ul style="list-style-type: none">● カメラ～本機間の同軸ケーブルが、正しく接続されていますか？ 同軸ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 正しく動作しているチャンネルと接続を交換しながら確認してください。● 本機からカメラへ電源が供給できていますか？ 状態表示ランプが点灯していることを確認してください。 | 17 12 |
| 画面にノイズが出る | <ul style="list-style-type: none">● 接続する同軸ケーブルの長さが最大ケーブル延長距離以上の長さになっていませんか？ 使用する同軸ケーブルの長さをご確認ください。● 既設同軸ケーブルを流用される場合は、同軸ケーブルが劣化している可能性があります。 別の新しい同軸ケーブルを接続してみて、画面のノイズがなくなる場合は同軸ケーブルを新品に交換してください。● 後面のSIGNAL GND端子がアース接続されていますか？ 本機を安定してご使用いただくためにSIGNAL GND端子を接地してご使用ください。 | 18 13 |
| 状態表示ランプが点滅し続ける | <ul style="list-style-type: none">● 同軸ケーブルがショートまたはカメラに異常が発生し、過電流が流れていませんか？ 当該チャンネルの同軸ケーブルを外した後にケーブルとカメラを点検してください。 | 12 |

仕様

| | |
|--------------------------|--|
| 電源 | AC100 V 50 Hz/60 Hz |
| 消費電力 | 1.9 A/110 W AU108 1.0 A/55 W AU104 |
| 伝送距離 | 最大500 m (5C-2V)、最大300 m (3C-2V) |
| 使用環境 使用温度範囲 使用湿度範囲 | -10℃~+50℃ 10%~80% |
| 保存環境 保存温度範囲 保存湿度範囲 | -10℃~+50℃ 10%~95% (結露しないこと) |
| 接続端子 カメラ入力 映像出力 | HDアナログ信号 (BNCコネクター：電源重畳) 1920×1080 30 Hz HDアナログ信号 (BNCコネクター) 1920×1080 30 Hz |
| 寸法 | 430 mm (幅) × 44 mm (高さ) × 350 mm (奥行き) AU108 310 mm (幅) × 44 mm (高さ) × 200 mm (奥行き) AU104 * ゴム足部分を除く |
| 質量 | 約3.8 kg AU108 約1.8 kg AU104 |
| 仕上げ | 亜鉛メッキ処理鋼板、ソリッドメタリック塗装 |

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| | |
|--------|-----------------|
| 販売店名 | |
| 電 話 | () - |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(P. 20ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- 製品名 HDアナログカメラ駆動ユニット
- 品 番 WV-AU108 / WV-AU104
- 故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バナハ ヨイフ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックi-PRO センシングソリューションズ株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号